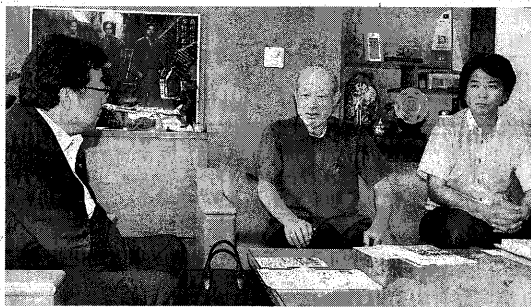


脱原発を訴えて 副知事らと面談

首長会議の三上さん

「脱原発をめざす首長会議」世話人として活動を続ける、前静岡県湖西市長の三上元さん(73)が23日、県



藤原孝行副知事(左)に脱原発への取り組みを語る、三上元・前湖西市長(中央) 県庁

庁で藤原孝行副知事と、雲南市役所で速水雄一市長とそれぞれ面談し、脱原発を訴えた。

三上さんは藤原副知事に「島根原発3号機は使わなのまま廃炉、ということになれば快挙として歴史に残る」と訴えた。副知事は「安全性が第一なのはもちろん。一方で、推進すべきだという意見もあり、総合的に判断することになると思う」と答えた。

雲南市では「農地を利用した太陽光発電などが広がっている。太陽光は燃料費がゼロだ」と、自然エネルギーの利点を説明した。速水市長は「将来的には原発に頼らない社会を目指すべきだと思っている。将来のエネルギー構成はこうなるといふ道筋を国が示すべきだ」などと応じた。

(奥平真也)